

## ノルウェーからのシカ科動物及び同科動物由来畜産物の輸入停止措置について

農林水産省は、ノルウェー王国（以下、「ノルウェー」という。）における、シカ科動物の伝達性海綿状脳症(TSE)である慢性消耗病(CWD)の発生確認を受けて、直ちに同国からのシカ科動物及び同科動物由来畜産物の輸入を停止しました。

### 経緯

ノルウェーの野生トナカイにおいて、シカ科動物の伝達性海綿状脳症(TSE)である慢性消耗病(CWD)の発生が確認された旨、昨日（平成 28 年 4 月 6 日（水曜日））、ノルウェー家畜衛生当局から情報提供がありました。

TSE: Transmissible Spongiform Encephalopathy

CWD: Chronic Wasting Disease

### 対応

上記経緯を受けて、本病の我が国への侵入防止に万全を期すため、昨日、ノルウェーからのシカ科動物及び同科動物由来畜産物の輸入を停止しました。

なお、2012 年以降、同国からのシカ科動物及び同科動物由来の畜産物について、我が国への輸入はありません。

### 参考(鹿の慢性消耗病(CWD)とは)

- ・ 家畜伝染病である伝達性海綿状脳症(TSE)の一種で、シカ科動物に感染するプリオン病。
- ・ 1967 年に米国コロラド州で初めて確認され、これまでに、米国、カナダ及び韓国で発生している。我が国での発生は確認されていない。
- ・ なお、本病がヒトに感染するとの報告はない。

お問い合わせ先

消費・安全局動物衛生課国際衛生対策室

担当者：伊藤、山木

代表：03-3502-8111（内線 4584）

ダイヤルイン：03-3502-8295

FAX：03-3502-3385

当資料のホームページ掲載 URL

<http://www.maff.go.jp/j/press/>